



平成27年3月15日
内閣府（防災担当）

山谷内閣府特命担当大臣（防災）とラージナート・シン・インド内務大臣との会談



本日15日午前9時5分から約15分間、山谷防災担当大臣（第3回国連防災世界会議議長）は、ラージナート・シン・インド内務大臣と会談を行ったところ、概要は以下のとおりです。

1. 冒頭

山谷大臣から、東日本大震災に際して46名の救援隊を派遣いただき、7名のご遺体を搬出いただいたことに対し、謝意を表明した。

シン印内相から、山谷大臣の第3回国連防災世界会議の議長就任への祝意が表明された。また、東日本大震災後に日本で救援活動を行った救援隊は、同国にとって初めての海外派遣であった旨の発言があった。

2. 防災関係

山谷大臣から、「防災の主流化」と「より良い復興（Build Back Better）」、さらには、復興、復旧のスピードが重要であり、これらを世界共通の課題として提言したい旨の発言があった。また、防災対策における持続可能な成長について言及するとともに、第3回国連防災世界会議における兵庫行動枠組（HFA）の後継となる枠組みづくりについて協力を依頼した。

シン印内相から、本会議において素晴らしい成果ができることを願っている旨、また、今回の訪日に際し、救援隊が活動した女川町を訪問する予定である旨の発言があった。

3. 二国間関係

シン印内相から、昨年のもディ印首相の訪日について言及があり、日本を戦略的パートナーとして重要視しており、様々な分野で協力していきたい旨の発言があった。

山谷大臣から、両国は共通の価値観を有する戦略的パートナーであり、インドとの協力関係を強化していきたい旨の発言があった。